

## 留学生の声エッセイ 経営学部 田甫陪 (ジョン・ボベ)

### 私の留学生活

こんにちは!

私は韓国から日本に交換留学に来て、今は経営学部で勉強しています。

私は韓国ではもう4年生で、4年生の最後の学期には本校で受講しなければならないというルールがあるので、6ヶ月の交換留学を申し込みました。

そのため、韓国に帰る日がもう1ヶ月ほどしか残っていない状況です。もう時間がこんなに経ったということが実感できないほど日本で本当に楽しく過ごせたとと思います。



6ヶ月という短いといえば短い、長いといえば長い時間を家族のもとを離れて埼玉にある寮に入って暮らさなければならぬということに対して、怖いと感じる時もありました。

しかし学校側の配慮とJISTメンバーたちの歓迎のおかげで本当に楽に適応することができたようです。

特に同じ韓国人として最初に手伝ってくださった方々、本当に申し訳なかったし、ありがとうございました!

私は母国では経営学とは全く関係のない学科だったので、授業の進度についていくのが少し大変でした。

特に韓国は漢字を使わない国なので、漢字に慣れるのが少し大変でしたが、時間が経ってから私の日本語の実力を向上させるのに役に立ったと思います。

授業の中では特に、「ゼミナール」という授業が本当に珍しくて良いと思いました。この授業は卒業するために書かなければならない卒業論文のために作られた授業で、教授ごとに授業方式は少しずつ違いますが、卒業論文のテーマを決めてどんな風に研究をするのか発表しながらフィードバックを受ける授業です。韓国では全くない形の授業なので不思議で面白かったです。

韓国とは全く違う学校の雰囲気、違う授業時間、さらには出席チェックの仕方まで違い、適応することに集中していた頃、国際教育センターで時間を割いて計画してくださった留学生体育会のことについて特筆せざるを得ません。

全世界各国から来た留学生たちが全部体育館に集まって、日本の伝統武術である空手を実際に見て、日本の伝統遊び（チャバラ合戦、けん玉など）を直接してみながらいろんな留学生たちと体験し、体育会が終わった後には皆で話を交わしながら仲良くなったイベントは今でも本当に楽しかった記憶として残っています。日本に交換学生として来ましたが、そんなイベントがあまりなくて少し残念だった私としては本当に良かったです！ もし機会があったらもう一度したいです！

寮がある北坂戸駅から東京に直接行ける電車があるので、たくさん遊びに行ってくださいね！

